



海南高等学校美里分校

「分校の窓から世界が見える」

平成28年度 マンスリータイムズ 9月号

準優勝 和歌山県高等学校総合文化祭邦楽部門（和太鼓の部）に出場して

県高等学校総合文化祭（8月23日（火）、県民文化会館）大会に臨んだ生徒のコメントから。「緞帳が上がる時心臓バクバクですごく緊張していましたが、でも演奏し始めると緊張していたことなど忘れて気持ち良く叩けました。自分の中では納得できる演奏ができたと思いました。結果発表で美里分校2位と発表されたときは優勝を目指していたので悔しかったですが11月20日（日）神戸で開催される近畿大会に向けて気持ちを切り替えていきたいです。3年生が引退しても来年の大会までにみんなで頑張っていきたいです。」



「後輩たちになかなか上手く太鼓を教えられなくて悩んだり、自分の演奏に納得できなかつたり、焦ったこともありました。これから自分たち3年生は引退をしますが残りの時間で後輩たちにきっちりと美里太鼓を伝えていきたいと思います。」
「大会に出場するにあたって、たくさんの方々にご支援いただき、ありがとうございました。学校行事や地域での太鼓の演奏を体験していくうちに、感動や楽しさを知ることができました。この経験を今後に生かし、しっかり練習して、さらに頑張っていきます。」



最後に、今大会優勝した紀北農芸高校に賛辞を送りたいと思います。和歌山県代表として来年の全国大会でのご活躍を応援しています。

太鼓部は8月15日16:00から猛暑のきみの夏祭りで演奏し、休む間もなく移動して毛原盆踊りのオープニングにも出演しました。



9/17(日)三校合同運動会

待ちに待った運動会。晴天のもとで、毛原小学校、長谷毛原中学校、美里分校による三校合同運動会（児童から高校生まで総勢約50名）を毛原小学校において開催することができました。

- 3日（月）衣替え・街頭指導
- 6日（木）中間考査（～12日）
- 10月 14日（金）漢字テスト
- 21日（金）高齢者交流ゲートゴルフ大会
- 28日（金）交通安全実技講習
- 29日（土）紀美野町文化祭（太鼓部出演）



予告！！
11月12日（土）
文化祭
オータムフェスティバル

(入場行進)



(準備体操)



(二人三脚)



(保護者対中高生対抗綱引き)



(小中学生のダンス)



(みんなでおどろうジェンカ)



(みんなでジャンプ)



(矢切の渡し)



(心合わせてと応援)



太鼓演奏 (高)



太鼓演奏 (小中)



(老人会对小中学生対抗玉入れ)



今年(2019年)は台風13号の影響で雨が多く、グラウンドでの練習はほとんど出来ませんでした。間隙を縫ってテント設営、予行と無事終了することが出来ました。



(HEART BEAT)

本番の運動会ではスカッと晴れ雨の心配もなく競技が進められました。地域の方々や保護者の皆さんの大声援の中、児童・生徒は演技や競技に懸命に取り組みました。高校生は、小学校の児童の可愛い演技に、また小さい子たちは、中



(矢切りの渡し)

高校生のお兄ちゃん・お姉ちゃんのりりしい演技に互いに拍手や声援を送っていました。“みんなでおどろうジェンカ”では、高齢者には懐かしい坂本九の『ジェンカ』を地域の方々や保護者の皆さんを巻き込んで楽しく踊りました。矢切りの渡しでは先にゴールをした青チームの騎馬の生徒たちが赤チームを助けに入った場面もあり和やかに競技を終えました。

